

平成 30 年度における主な取組み

1 IoT の導入など生産性向上に向けた人材育成の強化

- ・IoT コンソーシアム活性化事業（800 万円）
ワークショップの実施やセミナー、交流会の開催など、県内企業の IoT 人材の育成を支援
- ⑨ IoT-IT ビジネスアカデミー事業（361 万円）
企業のニーズに応じたオーダーメイド型の IoT 等活用講座開催を支援
- ・スマートものづくり人材育成事業（1,302 万円）
技能者の各階層向けに生産性向上に資する研修を実施

2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成

- ⑩ 民間委託職業訓練に長期高度人材育成コースを新設（1 億 3,219 万円）
国家資格等の高い知識・技能の習得による正社員就職への支援
- ⑩ 地域の多様なインターンシップ創出事業（1,200 万円）
富山県インターンシップ推進センターの機能を強化し、新たに県内中小企業への支援や県外学生の参加を促進
- ⑨ 人生 100 年時代ひとづくり構想推進事業(700 万円)
人生 100 年時代に求められる富山県の「人づくり」について、理念と具体的方策を検討、企業・労働者のリカレント教育等のニーズを調査

3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成

- ⑨ アルミ産業成長力強化戦略推進事業（4,375 万円）
アルミ関連企業群によるインターンシップ受入を支援
- ⑨ 高精度メタルワーク人材養成事業（3,824 万円）
技術専門学院に金属薄板の精密加工に必要なレーザー加工機の導入及び実習

4 地域の担い手となる人材の育成 ～介護、建設など～

- ⑨ 介護事業所インターンシップ事業（100 万円）
県内高校生を対象として、介護事業でのインターンシップを実施
- ⑨ 未来の介護人材発掘事業（200 万円）
県内中高生向けのタブロイド情報誌に介護の情報を掲載し、PR
- ・建設業若者活躍支援事業（145 万円）
建設企業の人材育成を図るため、事業者団体が実施する資格取得支援の取組などを支援

5 新たな時代に対応した人材の育成 ～観光など～

- ⑩ とやま観光未来創造塾事業（2,300 万円）
国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代の観光人材の育成
- ⑨ 富山型 MICE 講座開催事業(100 万円)
県内関係者のおもてなし・サービス力向上のため、専門家を招聘した講座を開催

富山県 職業能力開発施策の概要

取組方針

- ・ 熟練技能の継承のみならず、成長分野や新しい技術にも対応できるものづくり技能人材の育成
- ・ 雇用のセーフティネットとしての職業訓練の推進、子育て世代や若者に対する正社員就職の支援
- ・ 女性技能者の育成や技能実習を通じた国際貢献に取り組み県内企業への支援、次代を担う若者の技能振興



段階的・体系的な職業能力開発の推進

公共職業訓練

技術専門学院

学 卒 者

長期訓練(2年間) 自動車整備科、電子情報科、メカトロニクス科 (定員:各学年20人×3科)

- メカトロニクス科の拡充(H29)→工場の自動化(FA化)に対応したカリキュラムを導入

就職率
100%



離 職 者

短期訓練(3ヶ月～1年間) 金属加工、環境工機・設備、住宅リフォーム、木材加工、造園、介護など(定員:380人)

- ◎ **【新】高精度メタルワーク人材養成事業**:レーザー切断から精密溶接まで一連の技能習得を支援



在 職 者

能力開発セミナー(12時間以上) 資格取得講座、ものづくり技術研修、グローバル人材育成など

- ⇒ レディメイド型(260人)とオーダーメイド型(1,240人)で企業ニーズに対応

- ◎ **ものづくり自動化支援人材能力開発事業**: F A制御技術コース + **【新】レーザー加工技術コース**



離 職 者

民間委託訓練 介護・保育・建設・観光・ITなど (定員:1,100人)

- ◎ **【新】長期高度人材育成コース(100人)**:短大等の課程を活用し、資格取得と正社員就職を支援
- 育児等との両立支援コース(1日4時間の短時間訓練)や訓練受講中の託児サービスなどを実施



技能継承等

ものづくり人材育成

- ◆ 生産性向上のためのスキル習得や熟練技能者による実技指導など、企業の成長を担う人づくりを支援
- スマートものづくり人材育成事業(階層別研修) ○ 高度技能人材育成研修(技術力アップ研修)
- ◆ 女性の活躍や外国人技能実習生の育成に取り組み県内企業を支援
- ものづくり女子育成事業:女子生徒のものづくり企業への就業、女性技能者の職場定着を促進
- ◎ **とよま外国人技能実習生受入促進事業**: **【新】県の支援策等を周知するセミナーの開催、(継)実習生向け技能講習**
- ◆ 認定職業訓練を実施する団体等への助成: 建築、板金、左官等 長期訓練10校 短期訓練10校



技能振興 評価

- ◆ 技能五輪や若年者ものづくり競技大会等の全国技能競技大会への参加を支援

- ◆ 技能検定の実施
(特級・1～3級・基礎級等)

☆ 高校生(3級)の受検状況(合格者数) H20:78人(45人) → H28:219人(174人) 合格者約4倍
 " " の合格率(検全体) H20:57.7%(53.8%) → H28:79.5%(50.8%) 約22%アップ



リカレント教育として取り組む職業能力開発施策

離転職者向けの職業訓練

◆技術専門学院における短期課程 2ヶ月～1年間の職業訓練

③〇定員 380名

○H30 新規事業 高精度メタルワーク人材養成事業 (③〇 38,238 千円)

- ・内容＝レーザー加工機の導入、訓練カリキュラムの改訂等
→技術の進展に伴う精密加工に関する学び直し
- ・主旨＝地域の産業構造を踏まえた社会人向け講座の実施

◆民間委託職業訓練

③〇定員 1,100名

2ヶ月～2年間の民間教育機関を活用した職業訓練(国委託(10/10))

○H30 新規事業 長期高度人材育成コース (③〇定員 100名、132,192千円)

短大や専修学校の介護福祉士、保育士、美容師等の養成課程で学び直し

- ・内容＝国家資格の取得や職業実践専門課程の修了等を目的とした1～2年間の訓練
→正社員就職に向けた国家資格等の高い知識・技能の習得(学び直し)
- ・主旨＝子育て世代など女性の復職に向けた個別支援
就職氷河期世代など、訓練機会に恵まれなかった層に対する支援

在職者向けの職業訓練

◆技術専門学院での能力開発セミナー

③〇定員 1,500名

在職者の資格取得や技能向上を支援(レディメイド型260名、オーダーメイド型1,240名)

○H29 新規事業 ものづくり自動化支援人材育成能力事業 (③〇2,719千円)

- ・内容＝FA制御技術の習得など、IoT導入後の現場の運用管理を目的としたセミナー
H30は「高精度メタルワーク人材養成事業」と連動したカリキュラムを導入
→技術の進展に伴う精密加工や現場へのIoT導入に関する学び直し
- ・主旨＝地域の産業構造を踏まえた社会人向け講座の実施

◆認定職業訓練校での訓練

県内15校(板金、建築、木彫刻、自動車整備、美容など)

在職者向けのスキルアップ研修

◆スマートものづくり人材育成事業

③〇定員 72名+小規模企業10社

- 技能者の各階層(若手・中堅・監督者)に応じた段階的なスキルアップを支援
- 小規模企業の研修ニーズに応じたカリキュラムを企画し、専門家を講師として派遣

◆高度技能人材育成研修

- 熟練技能者の実技指導により、県内企業の若手技能者に高度なものづくりスキルを伝授

◆ものづくり女子育成事業(技能者向け)

- ものづくり企業に勤務する女性技能者のレベルアップや意欲向上と職域拡大を支援